

(別表第1の4)

目標達成計画

事業所名 グループホームころ今出

作成日: 平成 24 年 4 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向け取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	35	居室が2階にあり、車椅子を使用している入居者が多いので、実践的な訓練を行う必要がある。また、避難の際には、近隣の方等に協力して頂けるような協力体制を整えていく。	日中、夜間ともに今以上に迅速に避難ができるようになる。火災だけでなく、地震や津波などの防災訓練も行っていく。	火災が起きない環境作りに努める。火災が起き、避難する時の移動方法を考える。避難訓練・防災訓練・応急手当講習会を開催し、自主防災の方々や地域の人々にも参加して頂けるよう努め、いい協力関係が作れるようにする。	12 か月	
2	33	入居時に、終末期ケアについての入居者・家族の意見や考えが、しっかり聞き取りできていない。看取りに対して経験があまりない。	入居時や体調が大きく変わってきたときなど、本人や家族の考えを確認できる話し合いの場を設け、主治医・訪問看護など医療機関との連携を図りながら、その人らしい最期を迎えられるように体制を整えていく。	看取りに関する研修に積極的に参加していく。入居時に終末期ケアに関する意識確認できる書類等を整備する。日頃より往診時や訪問看護時にはしっかり入居者の様子等を伝えていく。	12 か月	
3	2	少しずつ地域との交流が持てるようになってきたが、よりいっそう地域に溶け込んでいけるように努力していく。	地域の人々にとって、当事業所がどういう存在であってほしいのかを理解していく。	地域の情報収集に努め、協力できることがあれば協力していく。当事業所がどういう存在であってほしいのか地域の人々にアンケートをとってみる。要望があれば、できる限り実行していく。	12 か月	
4					か月	
5					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

(別表第1の5)

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		(↓該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他()